

## 2023 年度地域医療セミナー・プログラム

### 【第 1 日目(全体会)】 2023 年 2 月 25 日(土) 13:00～17:00

12 : 30～13 : 00 受付開始・接続テスト

13 : 00～13 : 15 開会・あいさつ

13 : 15～13 : 45 情勢報告と基調提起

衛生医療評議会事務局長 平山春樹

13 : 45～15 : 15 講演「これからの公立病院の役割と病院経営

～コロナ禍を経験し、いま考えるべきこと～

兵庫県立副事業管理者 八木 聡さん

15 : 15～15 : 45 国会レポート

参議院議員 岸真紀子

－ 休 憩 －

16 : 00～16 : 30 報告「コロナ禍における医療従事者の就労実態調査結果概要」

(独) 労働政策研究研修機構 副主任研究員 前浦 穂高さん

16 : 30～16 : 55 報告「各種アンケート結果について (速報値)」

衛生医療評議会事務局長次長 河村典子

16 : 55～17 : 00 まとめ・休会

### 【第 2 日目(分科会)】 2023 年 2 月 26 日(日) 9:30～13:00

#### ◆ 看護師分科会「看護師がこれからも働き続けられる労働環境をめざして」

##### <趣旨>

働き方改革の一環として、労働時間等設定改善法が改正され、2019 年 4 月 1 日から勤務間インターバル制度の導入が努力義務されています。政府は「勤務間インターバル制度の企業導入率を 25 年までに 15%以上」とする目標を掲げましたが、厚生労働省の「2021 年就労条件総合調査」によると、勤務間インターバル制度の導入率は 4.6%にとどまっています。看護師に勤務間インターバルを設ける場合、夜勤は従来行われてきた逆循環の 3 交代勤務(日勤—深夜)が出来なくなります。対応としては、正循環の 3 交代勤務(休み—深夜)か 2 交代勤務、12 時間夜勤などがありますが、それぞれ課題が残ります。

働き方改革により労働時間管理が厳格化される一方で、看護師には、適正な時間外労働とは別に労働時間として扱われないことが原因でサービス残業に繋がっているものがあります。例えば、勉強会や委員会の時間、院内研修の時間、業務に必要な情報収集の時間、更衣の時間など様々です。また、その背景には残業を容認する雰囲気や職場風土など潜在的な問題もあります。

上記の 2 つの課題に対して、日本看護協会の講演と看護問題対策委員会からの提起を基に、グループワークを行い、現場の情報交換・意見交換を行い看護師の労働環境改善に向けた運動につなげています

#### <スケジュール>

- 9 : 00～9 : 30 会場受付  
9 : 30～9 : 35 開会・あいさつ  
9 : 35～10 : 25 講演「看護師の働き方を考える」  
日本看護協会 労働政策部看護労働課 奥村元子さん  
10 : 25～10 : 40 看護問題対策委員会提起  
衛生医療評議会 看護問題対策委員会委員 松浦敬介さん  
— 休 憩 —  
10 : 50～12 : 30 グループワーク  
12 : 30～12 : 45 グループワーク報告  
12 : 45～13 : 00 まとめ・閉会

#### ◆ 医療政策分科会「より地域に必要とされる病院をめざして～今私たちが知っておくこと～」

##### <趣旨>

公立・公的医療機関は、地域における基幹的な公的医療機関として、地域医療の確保のため重要な役割を果たしていますが、医師・看護師等の不足、人口減少や少子高齢化の急速な進展に伴う医療需要の変化、医療の高度化といった経営環境の急激な変化等を背景とする厳しい環境が続いています。さらに、アフターコロナや第 8 次医療計画への対応を見据え、公立病院の経営は大きな転換点を迎えています。

持続的な地域医療機能を果たしていくためには、医療職場における過酷な労働環境を改善し、医療を支えるすべての職員の定着・離職防止をはかることで、良質かつ安心・信頼の医療が提供できる体制整備が必要となります。そのためには、そこで働く私たち自身が病院の事を深く知る必要があります。

この分科会では、全体会の趣旨をさらに掘り下げ、「地域医療の課題」「病院経営」「診療報酬」等の理解を深める機会としたいと思います。

#### <スケジュール>

- 9 : 00～9 : 30 会場受付  
9 : 30～9 : 40 開会・あいさつ  
9 : 40～10 : 25 講演「中医協の役割と 2024 年の診療報酬改定の動向」  
日本労働組合総連合会総合政策推進局長・中医協委員 佐保昌一さん  
10 : 25～10 : 50 「診療報酬改定で組合が押さえておくべきポイント」  
三重県本部 桑名市総合医療センター 神谷裕子さん

10：50～11：15 単組報告  
「宮城県刈田総合病院の経営形態変更（民間指定管理）への取り組み」  
宮城県本部 塙ゆかりさん

－ 休 憩 －

11：25～12：45 講演「事務長経験者が語る病院経営のヒント」  
島根県邑智病院副院長（兼）事務部長、企画調整課長事務取扱 日高武英さん  
12：45～13：00 まとめ・閉会

◆ 労働組合の基礎分科会「やっぱり組合は大事～組合の強みを学習しよう～」

<趣旨>

新型コロナウイルスの発生から3年が経ち、私たちの働き方も大きく変わりました。今まで以上に医療職場を取り巻く課題は顕在化・深刻化しており、労働組合が果たすべき役割も多岐にわたっています。私たち一人ひとりの働き方に大きな影響を与える、定年延長やタスクシフト・シェアといった課題も避けて通ることはできません。本分科会では、私たちを守る最大の武器である「労働協約」について学び直し、労働組合の存在意義の確認と、長く働き続けられる労働環境の構築に役立てる分科会としたいと思います。

<スケジュール>

9：00～9：30 会場受付  
9：30～9：35 開会・あいさつ  
9：35～10：35 講演「なるほど労働組合 Q&A（仮）」  
兵庫県本部 兵庫県立病院労働組合 澤本 明さん  
－ 休 憩 －  
10：45～11：25 講演「労働協約について（仮）」  
鳥取県本部 衛生医療評議会全国幹事 櫃田 範道さん  
11：25～11：35 グループの進め方の説明  
11：35～12：45 グループワーク  
12：45～13：00 グループ報告・まとめ・閉会